

平成二十二年度を

早いもので、今年度もあと少しひなりました。

今年度市内五ヶルートで構成する
共同実施試行が始まったことは、非常に意義のあることだと思います。
私が初めて共同実施という言葉を聞いたのは、平成七年度の全国大会岐阜大会のことでした。唐突な登場に驚きながらも、単数配置が故に権限が付随してこない状況から、近隣数校をグループ化し、その中の一人に権限を与えていくうというものでした。

次に耳にしたのは、平成十年度の中教審答申でした「事務の効率化」を図るために共同実施の手法が取り上げられていました。その後の定数改善で、全国で様々なパターンの共同実施が出現したことは、皆さんすでにご存じのことだと思います。

しかし標準化の意義は、私たちだけではなく、周りの教職員の事務の標準化を図ることに結びります。仙台市が目指す子供の学力向上への取り組みの一翼を担えます。

以前勤務した学校で、異動直後予算執行の仕方を変えたところ、ある先生から「何で事務の人が変わると

では仙台市ではどうでしょ? これが五グループにそれぞれ与えられたテーマに沿って、半年間検討を加えてきたわけですが、仙台市の形態は「標準化」にあると思います。どの学校に行つても同じ事務処理の仕方が確立すれば、事務職員に

役割を担おうとした高知県。スクールサポートシステムで、学校施設の保全や児童生徒用図書の巡回など、これまで携わったことのない分野での取り組みを行っている宮崎県。学校事務支援センターで校納金の組みをしている八戸市など、本当に様々な形態があります。

・研修・研究・実践・法整備 この四つがリンクしながら発展していくことにより、学校事務という職務が成長していくことにつながると考えています。

平成二十二年度には、仙台市で初めての新規採用者が学校に配置されます。その方々とともに仙台市事務研究会が成長できるよう努力することが私たちの努めと考えます。

仕事の仕方が変わるの」とややヒステリックに言われたことがありました。事務職員だけでなく教職員にとつても大きなストレスになつていたのかもしません。

子供と教師の向き合う時間を保障していくことは、仙台市事務研究会のサブテーマである「子供の学びを保障する」そのものだと考えます。標準職務と職務の拡大については、近い将来決意するときが来る予想されます。要は、本質を捉えて実をあげていくことです。

これは以前からお話ししている持論ですが、

「存じのとおり、学校は今、保護者・地域の皆さんと協働しながら、子供たちに「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育み、生きる力を培っていくことが求められ、学校運営に当たっては、説明責任を果たしていくことが大切になっています。それを学校事務の視点から捉え直しながら、課題克服に向け、本研究会の各部で互いに

行政のプロへの期待
参与 阿部（薬師山中）

事務研究会の会員の皆様には、学校運営にあたり、日々の教育活動の基盤を支えて頂いていますことに、まず何より深く感謝いたします。

ほとんどの学校において、単数配置・一人職種である皆様が力合一する業務は配当予算の計画的な執行だけでなく、学校の教育環境を整備する上で迅速さと的確さが求められる重要な業務を様々担つて頂いております。



第 44 号

仙台市立小中学校
事務研究会
広報部

四 次

1 ~ 副会長挨拶

2 ~ 研究大会

3 ~ 新設校紹介

5 ~ 共同実施

6 頁 編集後記

に研鑽を積まれていていることは、大変意義があり、大切な取組であると受け止めています。例えば、現る学校事務共同実施もその一例かと考えます。皆様の英知を結集した仙台市のシステムがどのようにランディングしていくのか、大きな関心をもってみています。

皆様には、学校財務マネジメントの立場から、学校経営ビジョンの実現、つまりは子供たちの豊かな成長に向けて、これからも教員と共に学校運営の当事者として、更には行政のプロとして、事務の効率化や標準化、省力化等をはじめとする諸課題の克服に大いに力量を発揮していくことを期待しています。

そして、今後も、学校事務における不易と流行を中心としためながら、皆様の弛まぬ挑戦と情報発信が更に続していくことを願っています。



平成2年度第10回仙台市立小中学校事務研究大会

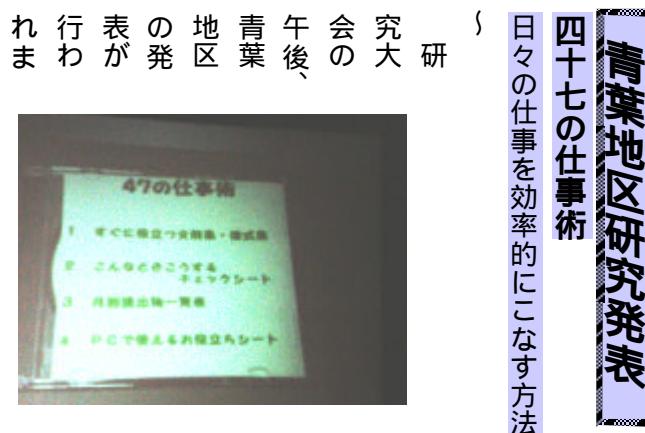
平成二十二年一月四日
仙台市シルバーセンターにおいて第十回仙台市立小中学校事務研究大会が開催されました。午前中は「学校事務よ、どこへ行く」と題して、学事出版「学校事務」前編集長山口克夫氏から講演を行いました。山口氏は、一九七〇年に学事出版に入社されてから、四十年間にわたり「学校事務」の編集に携わってこられました。

「学校事務」は世界でも唯一の、学校事務という仕事の専門誌であり、その仕事の特殊性ゆえ、ほかの人がどんなふうに仕事をしているのか、どのように仕事への手応えを得ているのか、それを知りたい人々によって支えられ、読まれ続けてきましたのではないか、とおっしゃっていました。初めて学校での勤務が始まつたころ、どんなふうに仕事を進めていけばよいか

トを得るため、「学校事務」を手にとった方も多いのではないかと思われます。

学校事務という仕事には、特殊性があつても専門性がない、という言葉は仕事を客観的に見ることができ、なるほどと思いました。私たちはいろいろな分野の仕事を受け持っていますが、資格のよくなものは必要ではなく、非正規の職員でもよいのではないか、という見方をされてしまいがちです。事務職員という職種の成り立ちも、最初は教員の仕事の補完というところから始まりました。宮城県には職務表もなく、職務内容が明確になっていません。

学校で必要な仕事として存続するためには、今のままでは限界があり、共通化を図れるところを探つて効率を上げ、教員の担つている仕事も担当していこうという試



みが各地で始まっています。

長い間学校事務について研究され、さまざまな実践や各地の共同実施もご存知の山口氏に講演を行つて共同実施の研究が進められています。もっと手を広げ、学校と子どもたちのために何ができるかを考え、学校にいなくてはならない存在で居続けるために努力していかなければならぬ、と今後の事務職員のありかたについて考えさせられました。

仙山線落合駅、愛子駅の整備とともに、錦ヶ丘団地の開発により児童数が増加した母体校広瀬小学校から平成二十一年四月に分離し、百一四番目の市立小学校として開校した。

学校南側には御殿山や薔薇山等の里山と月山池や斎勝沼があり、学区の北側には清流広瀬川が流れる自然豊かな地域である。また、学区内には平成二十一年七月に開台した仙台市天文台や、諏訪神社など文化的歴史的施設も揃う。

学区は、一若や上町地区の歴史ある地域と新興住宅地の錦ヶ丘地区から構成され、歴史と未来を織り成す地域である。愛子駅前という立地条件と、四十八号線の整備から今後の発展も予想される。

（平成二十一年度学校要覧より）

仙山線落合駅、愛子駅の整備とともに、錦ヶ丘団地の開発により児童数が増加した母体校広瀬小学校から平成二十一年四月に分離し、百一四番目の市立小学校として開校した。

学校南側には御殿山や薔薇山等の里山と月山池や斎勝沼があり、学区の北側には清流広瀬川が流れる自然豊かな地域である。また、学区内には平成二十一年七月に開台した仙台市天文台や、諏訪神社など文化的歴史的施設も揃う。

学区は、一若や上町地区の歴史ある地域と新興住宅地の錦ヶ丘地区から構成され、歴史と未来を織り成す地域である。愛子駅前といふ立地条件と、四十八号線の整備から今後の発展も予想される。

（平成二十一年度学校要覧より）



平成 22 年度第 10 回仙台市立小中学校事務研究大会

した。青葉区では、日々の仕事を振り返り、付箋をきつかけにして、数年にわたり研究を発展させてきました。四つのグループに分かれ、すぐに役立つ文例集・様式エックシート・月別提出物一覧表・P.C.で使えるお役立ちシートの様式等をCDにまとめ、昨年度末青葉区の会員に配付しました。また、青葉区では会員全員が総務部・広報部・研修部・調査研究部に所属しているため、各部相互のチームワークもかなりのものと言えます。研修会といつと、なかなか参加しない（できない）会員もいますが、まずは出席した会員に満足してもらおう、研修会に参加してよかつたな！と思える会にしたい、との研修部の言葉がとても印象的でした。実務的な内容で非常に参考になりました。すぐにでも仕事に役

立てたいと思いました。発表の終わりに「スイミー」の物語に触れ、事務職員をスイミーに例えたのが良かったです。それぞれみんなの仕事術がスイミーのようになつてみんなで協力すればなんでもできる。スイミーの目になるのは事務職員だよ、と。

泉地区事務研究会では、平成十一年度より「事務職員のデータ処理による効率化だけでなく、学校全体として児童・生徒名簿等のデータを共有していかないか」との意見について、話し合い研究をすすめました。その結果、意見について、話し合い研究をすすめました。



泉地区研究発表 ゴム印を押さなくても事務はできる 児童・生徒データファイル作成

と出会ったから

いこれ

を研究

のベ

スとし

まし

た。一

つの名

簿データ

タから

在籍管理・クラス名簿・緊急連絡

網・校納金への活用等、その適用

範囲の広さが、実際のパソコンの

画面を使って紹介され、その処理

能力に驚いた方も多かつたのでは

ないでしょうか。また、課題となる個人情報保護や、データ管理の

校内体制を確立することの必要性

を示しました。



校章について



校章の輪
郭を形じる
山々は、蕃
山をはじめ
とした丘陵
を、中央の
一つの丘は

そこから流れ出る小川と広瀬川、
そして、中心部の縁は豊かな田園

を表す。さらに中央には未来への
希望と限りない探究心の象徴とし
て愛子の夜空にさん然と輝く星を
描いている。

これらの豊かな自然は、子ども
たちの豊かな心の源である。

校章は、これらの『丘陵』『川』
『田』『星』をモチーフに、子ども
たちの健やかな成長を願つて図
案化されたものである。

校歌について

みへ 小ちがひの歌ひの歌ひ

銀の河となつて田んぼひらひがみる

特色

(星ぬき)

校歌の特徴は、作詞作曲が「愛子
のわたしたち」だということである。
歌詞は、校歌に入れたい言葉を
児童と保護者・地域の方々から募集
したことから始まり、作曲は、児童
が口ずさんだメロディから生まれ出さ
れた。また、従来の校歌とは違つた
新鮮さを取り入れるために、歌詞に
はあえて学校名を入れず、そのかわ
りに愛子の情景を入れた。校歌には
珍しい八分の六拍子にし、現代的な曲
調となつていて。

取穫した
米は「星
空米」と
名付け、
五年生児
童、保護
者、ボラ



< 収穫の様子 >



草、肥料入等の作業を経て、平成二十一年十月五日に稲を刈り、天日干しきし、十月三十日

刈り、天日干しきし、十月三十日
の脱穀では、約百八十kgの収穫が
あった。

校地西側に広大な私有地の森が
約一万四千坪ある。地域町内会、
PTA等の絶大な支援のもと、平
成二十一年十一月十九日上町南町
内会長、愛子小学校PTA会長、

愛子小学校校長、二者が借受人とな
り、地権者の皆様のご協力によ
り、森を子どもたちに解放、愛子
「じどもの森が誕生した。

現在、地域が主体となる名称
「森の応援団愛子ハグリッズ」が
開設準備をしている。森にひびく
元気な子どもたちの声がきこえて
くるようではありますか。

ひとみとひとみに ひるがる未来
かこて やがここ小川のまかせがま
魔の野をめぐらすをかかわる
ひとりじめなこ わたしただ
えがおとくがおと ぶへりたる希望

いつかの涙 明日のまめまめ
大切な心で刻んで



本校校地内には田んぼがあり、平成二十一年五月上旬、市教委施設課による田

り、地域の方々での田植え以降、除草、肥料入等の作業を経て、平成二十一年十一月十九日上町南町内会長、愛子小学校PTA会長、愛子小学校校長、二者が借受人となり、地権者の皆様のご協力により、森を子どもたちに解放、愛子「じどもの森が誕生した。

現在、地域が主体となる名称「森の応援団愛子ハグリッズ」が開設準備をしている。森にひびく元気な子どもたちの声がきこえてくるようではありますか。



共同実施

試行レポート



昨年度のモデル実施に続き、対象を全区に広げての共同実施試行がはじまりました。業務の多忙化が進む学校現場において、それらを改善するために、私たち事務職員にかかる期待は大きく、共同実施試行によって、将来の展望を摸索する各地区グループの様子をレポートしました。近い将来全ての事務職員に関わってくる可能性もあるのでどうぞご覧ください。

青葉地区グループ



一月二十一日、青葉区の共同実施の会議に出席させていただきました。青葉地区では、「学

校納付金」をテーマに研究を重ねており、二十一日の会

書で作成中で、先生方が見てもわかりやすいよう工夫をこらしていました。中には私もぜひ使わせてもらいたい！と思うものがたくさんありました。事務局校に配置されている事務補助員の活用ですが、青葉地区グループでは月ごとに決定することになつてあり、PCや事務室がある等条件のそろつた学校に輪番で回っています。何曜日は

学校、というように決めてはいるけれど、臨時に来て欲しいという要望にも応えられることがあります。また、学校によつて事務補助員さんにお願いすることも様々です。（物購処理、破棄文書のシミュレッダ

ー等々、いろいろ改良を加えられたもののように、今後は給与名簿の条件のそろつた学校に輪番で回つて、このようにアプリの各校へのインストール作業にしても改良作業も膨大な労力です。補助員の方に事務局校専属で本務の業務を手伝つていた大いにいるのが現状のようです。これ

回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務

局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務

局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務

局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務

局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務

局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務

局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務

局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務

太白地区グループ

太白区では、茂庭台を中心として、共通アプリを使うことによる

課題が挙げられています。

宮城野地区グループ

十月下旬より一月末までの間に、

効率化を柱に共同化について試行中でした。話し合いに時間をかけず、事務局校の方が各校を回り、アプリをインストール、各校担当が使用

ることで、改良点や問題点を挙げをしてもらうスタイルをとっています。

アプリの内容は、給与関連、旅費、就学援助、物購印刷、切手受扱、銀行入出金票印刷、備品管理、用品会計請求、用品インテックスにプリントするツール、灯油管理、施設修繕依頼書、予定表書き込みカレンダ

ー等々、いろいろ改良を加えられたもののように、今後は給与名簿の条件のそろつた学校に輪番で回つて、改良を行うそうです。

このようにアプリの各校へのインストール作業にしても改良作業も膨大な労力です。補助員の方に事務局校専属で本務の業務を手伝つていた大いにいるのが現状のようです。これ

回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務局校以外の希望校二校を週一回曜日を決めて配置し、物購の処理、文書受付、校納金関係等、業務

若林地区グループ

若林区の共同実施試行グループは、南材木町小を事務局校とし 他行政区を含む近隣の小中学校十一ヶ所で構成されています。事務局校に事務補助員が一名配置され、文書受受、物購処理、旅費事務などの仕事に従事しています。

若林地区では、事務のしおりは、TML版 事務便り の作成を中心取り組み、教員への情報提供による意識の共有化をねらいとしました。事務のしおりは教職員に知っておいてもらいたい事務手続きやいろいろな様式を網羅しており、CD-Rに入れ配布しました。校内ANの職員共有フォルダに入れることで、各自の机上パソコンから見ることができるようになっています。

「事務便り」は、
時期に応じたお知らせ、給与などの解説、効率のよい印刷方法

話し合う上で検討課題は、学校事務の効率化の推進（各学校の事務処理の仕方を交流し合い効率的な事務処理法を探り、各学校で実践する）事務処理の平準化（各学校での事務処理の仕方をできるだけ統一化し学校が変わっても同様の処理ができるようにする）教員の事務負担軽減についてなどでした。

いろいろな様式を網羅しており、C
D Rに入れ配布しました。校内一
ANの職員共有フォルダに入れるこ
とで、各自の机上パソコンから見る

率化につなげていきたいと考えています。

また、教育指導課情報化推進係との研修会を行い、校内 LAN を活用した事例などについても教えていたしました。

泉地区グループ

泉区では将監東中を事務局校として九校で試行が行われました。今年度の共同実施について、事務局校に伺いました。

話し合う上での検討課題は、

学

話し合う上で検討課題は、学校事務の効率化の推進（各学校の事務処理の仕方を交流し合い効率的な事務処理法を探り、各学校で実践する）事務処理の平準化（各学校での事務処理の仕方をできるだけ統一化し学校が変わつても同様の処理ができるようにする）教員の事務負担軽減についてなどでした。

昨年の夏に思わず猫を拾つてしましました。道路上で車が怖く固まつて動けないでいたからです。その後里親を探しましたが見つからず、とうとう我が家のお家になつてしましました。なかなか愛嬌のある、頭の良い猫です。ドアを自分で開けるんですよ。（反対に閉めることはできませんが。）以前から飼っている犬三匹と仲良く共同生活をしています。（八巻）



我が家の地区的の子ども会も総会を間近に控え役員の役目も終わりが見えてきました。ということはやつと春がくるのですね。我が家にも、ちょっと庭っぽいものがあり、今季はいろいろ植えてみようかなと考えています。（武田）

話題の「アバター」を満席のため3Dを前から一列目の席で観ることに。予想通り、途中目が回り気持ちが悪くなり、時々メガネを外しながら無事最後まで。次の日外国で映画を観て具合が悪くなり、亡くなつた人が：というニュースにドッキリ。でもせつかの感動作、後ろの席でリベンジしようと考へ中です（佐々木）

私の大好きな動物カピバラについて語りたいと思います。カピバラは世界最大のねずみで、ハムスターを特大にしたような姿、「カピバラさん」というキャラクターがツズにもなつてゐる人気動物です。我が家は一家そろつてカピバラ好き。昨年はカピバラファンの聖地といわれてゐる長崎バイオパークまで行つてきました。ここではカピバラが放し飼いにされていて、自由に触つたりえさをあげたりすることができます。のんびりと穏やかな姿：究極の癒しです。今度は、温泉に入つてゐるカピバラを見に行きたいです。（小川）

みなさん広報部お疲れ様でした。とても楽しく活動できました